

## オンライン保護者懇談会アンケート結果

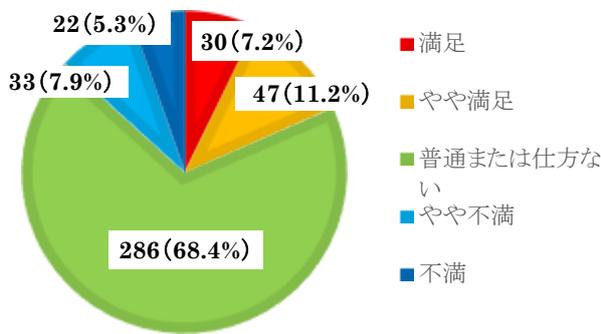
2020年7月22日締切の標記アンケートにご協力を賜り、誠にありがとうございました。以下のように結果を報告させていただきます。なお、いただきましたアンケートへのご回答やご意見を本学の教育に反映させ、コロナ禍であっても教職員一同、よりよい教育を目指して努力してまいります。

今後とも本学教育に、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

### (A) 授業や修学生活について

質問1 現在、前期は原則としてオンライン授業ですが、そのような遠隔授業についていかがでしょうか？  
 あてはまるところ1つに○をつけてください。

#### 【全体の度数と(%)】



回答数 418  
 平均 3.07 (標準偏差 0.83)

#### 【学科別 度数と(%)】

学科別	満足	やや満足	普通または仕方ない	やや不満	不満
キャリア形成学科	5 (9.1%)	5 (9.1%)	41 (74.5%)	2 (3.6%)	2 (3.6%)
健康栄養学科	4 (4.3%)	9 (9.7%)	67 (72.0%)	9 (9.7%)	4 (4.3%)
看護学科	4 (5.5%)	5 (6.8%)	45 (61.6%)	10 (13.7%)	9 (12.3%)
医療福祉学科	2 (5.0%)	8 (20.0%)	28 (70.0%)	2 (5.0%)	0 (0%)
心理学科	2 (5.9%)	5 (14.7%)	25 (73.5%)	1 (2.9%)	1 (2.9%)
こども教育学科	4 (7.3%)	7 (12.7%)	36 (65.5%)	5 (9.1%)	3 (5.5%)
ライフデザイン学科	8 (13.1%)	8 (13.1%)	39 (63.9%)	4 (6.6%)	2 (3.3%)

#### 【学年別 度数と(%)】

学年別	満足	やや満足	普通または仕方ない	やや不満	不満
1年	14 (6.0%)	21 (9.0%)	167 (71.4%)	21 (9.0%)	11 (4.7%)
2年	11 (11.1%)	18 (18.2%)	63 (63.6%)	5 (5.1%)	2 (2.0%)
3年	4 (8.9%)	5 (11.1%)	30 (66.7%)	4 (8.9%)	2 (4.4%)
4年	3 (8.6%)	4 (11.4%)	22 (62.9%)	2 (5.7%)	4 (11.4%)

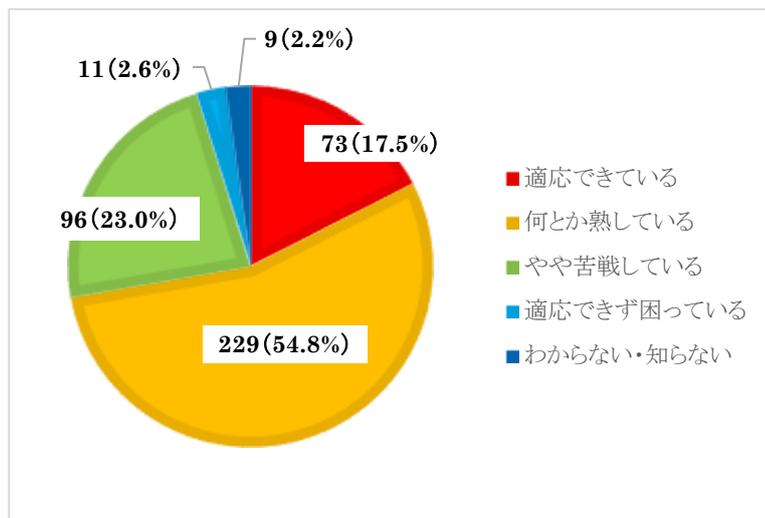
質問1 オンライン授業につきましては、68.4%の保護者様が「3.普通またはしかたない」という判断を頂いており、「満足」が5.3%であるのに対し「不満足」が7.2%で、「3.普通またはしかたない」が突出した正規分布をなしています。新型コロナウイルス感染拡大の影響で多くの大学がオンライン授業を多用しており、その点についてはご理解いただいているものと思われまます。

学科別にみると、医療福祉・心理・こども教育・ライフでは「普通またはしかたない」が突出しているものの（順に、70.0%：73.5%：65.5%：63.9%）、満足傾向（「満足」「やや満足」の合計、順に25.0%：20.6%：21.0%：26.2%）が不満傾向（「不満足」「やや不満足」の合計、順に5.0%：5.8%：14.6%：9.9%）を上回る様子もみられました。

一方、学年別では4年生、3年生および1年生は全体とほぼ同じ傾向ですが、2年生では満足傾向（29.3%）が不満傾向（7.1%）を上回っていました。

質問2 オンライン授業に対するご息女の取り組みをどのようにご覧になっておられますか？

【全体の度数と(%)】



回答数 418  
平均 3.83 (標準偏差 0.82)

【学科別 度数と(%)】

学科別	適応できている	何とか熟している	やや苦戦している	適応できず困っている	わからない・知らない
キャリア形成学科	12 (21.8%)	26 (47.3%)	15 (27.3%)	0 (0%)	2 (3.6%)
健康栄養学科	14 (15.1%)	51 (54.8%)	21 (22.6%)	3 (3.2%)	4 (4.3%)
看護学科	10 (13.7%)	40 (54.8%)	19 (26.0%)	3 (4.1%)	1 (1.4%)
医療福祉学科	4 (10.0%)	25 (62.5%)	8 (20.0%)	1 (2.5%)	2 (5.0%)
心理学科	4 (11.8%)	22 (64.7%)	6 (17.6%)	2 (5.9%)	0 (0%)
こども教育学科	7 (12.7%)	30 (54.5%)	17 (30.9%)	1 (1.8%)	0 (0%)
ライフデザイン学科	19 (31.1%)	32 (52.5%)	9 (14.8%)	1 (1.6%)	0 (0%)

【学年別 度数と(%)】

学年別	適応できている	何とか熟している	やや苦戦している	適応できず困っている	わからない・知らない
1年	33 (14.1%)	125 (53.4%)	62 (26.5%)	8 (3.4%)	6 (2.6%)
2年	20 (20.2%)	59 (59.6%)	20 (20.2%)	0 (0%)	0 (0%)
3年	7(15.6%)	26(57.8%)	8(17.8%)	2(4.4%)	2(4.4%)
4年	11 (31.4%)	17 (48.6%)	5 (14.3%)	1 (2.9%)	1 (2.9%)

質問2 ご息女の取り組みにつきましては54.8%の保護者様が「4.何とか熟している」、17.5%が「5.適応できている」と答えておられる一方で、23.0%の方が「3. やや苦戦している」という回答をいただき、慣れないオンライン授業でも学生さんが努力頂いている様子うかがえます。学科別および学年別でもこの傾向は変わりありません。

質問3 オンライン授業に対してのご質問・ご要望等がございましたらご記入ください。(自由記述)

～この質問については、自由記述内容を精査し、カテゴリ化しました～

	オンライン授業に対してのご質問・ご要望等					計
	戸惑い	不満	要望	対面希望	その他	
記述件数	30	18	40	17	22	127
①オンライン授業に対する記述総数に対する割合	23.6%	14.2%	31.5%	13.4%	17.3%	100.0%
②アンケートの記述総数に対する割合	7.2%	4.3%	9.6%	4.1%	5.3%	30.5%

(注)

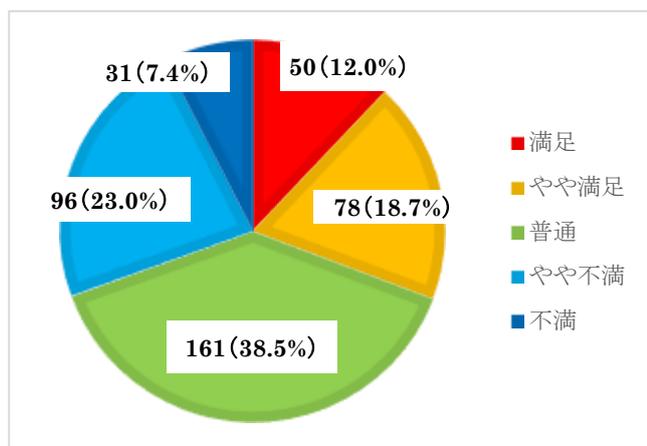
- 戸惑い(操作できない など)
- 不満(授業効果に疑問 など)
- 要望(課題を減らしてほしい など)  
ただし、オンライン推奨意見(感染対策としてオンライン授業推奨)40件中4件
- 対面授業希望(人と触れ合う教育を願う など)
- その他(PC技術獲得のいい機会だと思う など)

\*\*\* オンライン授業につきましては、教員は本学「感染拡大防止のための授業支援チーム」が発信するオンライン授業構築方法を全員が学び、「光華 navi」という学生ポータルを中心に、Zoom や音声付パワーポイント・動画を駆使して、対面と同等の教育効果を上げるべく努力奮励いたしております。ただし、学生さんの理解度をチェックするため課題を出される科目も多く、オンラインで授業資料を見ながら課題をこなすという単調な流れの学習は、学生さんにとっても未知な世界で、モチベーションを維持するのも大変なご努力を要するものと存じます。

本学では、そのようなことにも対応するためクラスアドバイザー制度を設け、オンライン授業等学習方法の変更によって、学習の遅れや不安、意欲喪失などが起こらないよう、クラスアドバイザー(教員)が直接学生に連絡し、現状の確認、助言や指導にあたっております。また、学習ステーションでは学科から報告をうけた学習困難な学生に、こちらから電話・メール(必要に応じて対面)で援助・相談の手を差し伸べ、学科と協力して問題が深刻化しないようセーフティネットを構築しています。さらに、学生サポートセンターは履修指導や学生生活全般の相談を、情報システム部はICT機器の技術指導を、図書館は郵送貸出などを、就職支援センターはオンライン就職相談や面接練習などを実施するなど、教職員が総力を挙げて、学生さん一人ひとりに対するきめ細かな対応を進めております。\*\*\*

質問4. 保護者様からみて、ご息女は本学大学生活について満足されていると思われますか？

【全体の度数と(%)】



回答数 416  
平均 3.05 (標準偏差 1.09)

【学科別 度数と(%)】

学科別	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
キャリア形成学科	9 (16.4%)	11 (20.0%)	19 (34.5%)	10 (18.2%)	5 (9.1%)
健康栄養学科	7 (7.5%)	19 (20.4%)	37 (39.8%)	23 (24.7%)	6 (6.5%)
看護学科	6 (8.2%)	16 (21.9%)	27 (37.0%)	18 (24.7%)	6 (8.2%)
医療福祉学科	5 (12.5%)	7 (17.5%)	17 (42.5%)	7 (17.5%)	4 (10.0%)
心理学科	2 (5.9%)	8 (23.5%)	14 (41.2%)	7 (20.6%)	3 (8.8%)
こども教育学科	8 (14.5%)	11 (20.0%)	21 (38.2%)	13 (23.6%)	2 (3.6%)
ライフデザイン学科	11 (18.0%)	5 (8.2%)	26 (42.6%)	15 (24.6%)	4 (6.6%)

【学年別 度数と(%)】

学年別	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
1年	14 (6.0%)	24 (10.3%)	91 (38.9%)	76 (32.5%)	27 (11.5%)
2年	19 (19.2%)	27 (27.3%)	42 (42.4%)	10 (10.1%)	1 (1.0%)
3年	7 (15.6%)	14 (31.1%)	19 (42.2%)	4 (8.9%)	1 (2.2%)
4年	9 (25.7%)	12 (34.3%)	9 (25.7%)	4 (11.4%)	1 (2.9%)

質問4 全体で、満足度については「普通」が38.5%で、「満足」が12%「やや満足」18.7%で満足傾向は30.7%、「不満」7.4%「やや不満」23%で不満傾向は30.4%で、両者がほぼ同率という状況になっています。この傾向は、学科別にみてもほぼ同じですが、キャリア形成学科とこども教育学科などは、むしろ満足傾向（順に、36.4%：34.5%）が不満傾向（順に、27.3%：27.2%）を上回る様子もみられました。

一方、学年別ではその様相が大きく異なっていました。4年生では「やや満足」が34.3%で最も高く、次いで「満足」と「普通」が25.7%と同率であるものの、満足傾向60%が不満傾向14.3%を大きく上回っています。3年生と2年生は同じ傾向が示され、「普通」が最も多い（3年42.2%：2年42.4%）ものの、ここでも満足傾向（3年46.7%：2年46.5%）が不満傾向（3年11.1%：2年11.1%）を大きく上回っていました。これに対し、1年生では「普通」が38.9%で最も高いものの、逆に不満傾向が44.0%で、満足傾向の16.3%を大きく上回っています。（平均値でも1年のみ他の3学年と有意差あり、 $F(3,407)=27.03$   $p<.001$  Tukey  $1<2\cdot3\cdot4$  いずれも  $p<.001$ ）

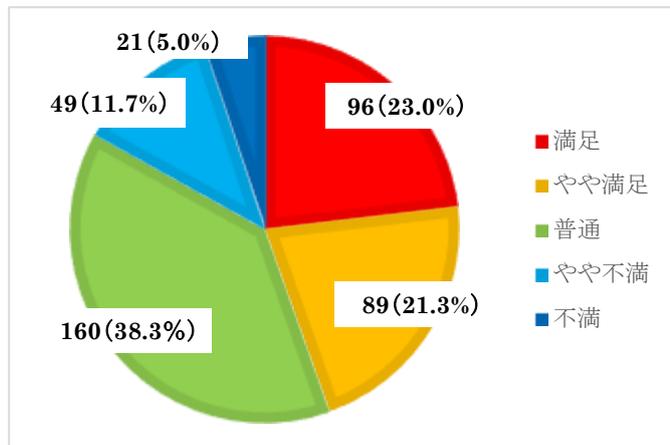
これは、1年生が入学式をはじめオリエンテーション・授業とオンラインで、大学に足を踏み入れることがなく、大学生らしいキャンパスライフを経験していないことなど新型コロナウイルス感染拡大の影響で仕方ないとしながらも、それに対する保護者様の不満と不安が評定に表れているものと思われます。なお、1年生の回答者数が234人と全体の50%を超えるので、1年生の評価が全体の評価へ影響したこと、今回は保護者様のご意見を頂戴しており、学生さん自身の意見とは異なる可能性があるため、その点について留意しておく必要があります。

**(B) 本学のコロナ修学支援対策について**

別添に本学のコロナ修学支援対策(一律 5 万円給付(振込済)、経済支援増枠 10 万円×200 名、延納・分納の期間延長など)の詳細をお示していますが、これについてお尋ねします。

質問5. 本学のコロナ修学支援対策はいかがですか？

**【全体の度数と(%)】**



回答数 415  
平均 3.46 (標準偏差 1.12)

**【学科別 度数と(%)】**

学科別	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
キャリア形成学科	8 (14.5%)	19 (34.5%)	21 (38.2%)	4 (7.3%)	3 (5.5%)
健康栄養学科	24 (25.8%)	21 (22.6%)	32 (34.4%)	10 (10.8%)	6 (6.5%)
看護学科	9 (12.3%)	15 (20.5%)	30 (41.1%)	14 (19.2%)	4 (5.5%)
医療福祉学科	9 (22.5%)	11 (27.5%)	15 (37.5%)	3 (7.5%)	1 (2.5%)
心理学科	13 (38.2%)	3 (8.8%)	12 (35.3%)	6 (17.6%)	0 (0%)
こども教育学科	8 (14.5%)	11 (20.0%)	26 (47.3%)	3 (5.5%)	6 (10.9%)
ライフデザイン学科	23 (37.7%)	8 (13.1%)	22 (36.1%)	7 (11.5%)	1 (1.6%)

**【学年別 度数と(%)】**

学年別	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
1年	46 (19.7%)	45 (19.2%)	102 (43.6%)	28 (12.0%)	13 (5.6%)
2年	27 (27.3%)	21 (21.2%)	35 (35.4%)	11 (11.1%)	2 (2.0%)
3年	11 (24.4%)	14 (31.1%)	11 (24.4%)	7 (15.6%)	2 (4.4%)
4年	11 (31.4%)	9 (25.7%)	10 (28.6%)	1 (2.9%)	4 (11.4%)

質問5 コロナ修学支援対策については、「普通」が 38.3%で最も高く、「満足」が 23.0% 「やや満足」が 21.3%で満足傾向が 44.3%、「不満」5.0% 「やや不満」11.7%で不満傾向の 16.7%を大きく上回っていました。この傾向は、学科別および学年別においても同様の傾向が見られました。

質問6. 本学のコロナ修学支援対策についてのご質問・ご要望等がございましたら、以下にご記入ください。(自由記述)

～この質問については、自由記述内容を精査し、カテゴリズしました～

	本学のコロナ修学支援対策についてのご質問・ご要望					計
	授業料への要望等	施設設備費への要望等	修学支援への不満	謝意	その他	
記述件数	29	2	16	14	19	80
①修学支援に対する記述総数に対する割合	36.2%	2.5%	20.0%	17.5%	23.8%	100.0%
②アンケートの回答総数に対する割合	6.9%	0.5%	3.8%	3.3%	4.5%	19.0%

- (注)
- 授業料への要望等 (授業料減免・減額、一部返金への要望 など)
  - 施設設備費への要望等 (施設設備費返却、一部返金への要望 など)
  - コロナ修学支援への不満 (奨学金対象範囲の拡大希望 など)
  - 謝意 (適切な対応である など)
  - その他 (予定を早めに周知してほしい など)

\*\*\*本学は、本年度新型コロナウイルス感染症拡大の影響による修学・経済支援措置として、独自に以下の対策を行っております。

①一律金5万円支給（奨学金受給者は1万円）2020年5月20日振り込み済

②経済支援奨学金の新設：対象者1人につき10万円（200人）7/31締切\*

③授業料等の延納・分納制度の弾力化（2020年度授業料等を2021年度まで延納可能、ただし、卒業生は卒業予定日まで\*）

④PC・タブレット・ルーターの無償貸出

その他、⑤新型コロナウイルス感染症救済基金（教職員・有縁者有志による基金）の創設・

⑥奨学会（学園保護者会）奨学金の拡充を行い、学生の皆さんの修学継続に寄与するよう運用してまいります。また、既存の経済支援制度として、経済支援奨学金30万円（40人 7/31 締切）、東本願寺奨学金10万円（18人 7/31 締切）、緊急支援奨学金（家屋の全焼・浸水など）なども設置し、学生さんの修学継続・支援を図っております。\*\*\*

#### ■そのほか、ご質問(教育・就職・健康・奨学金など)がございましたら、ご記入ください。

この欄にご記載頂きましたご質問につきましては、学科および担当部署のほうから個別に電話などで既にお答えさせて頂きました。ご質問・ご意見誠にありがとうございました。

なお、看護学科からは同様の質問が複数件ありましたので、多かつた質問については以下にご回答いたします。

#### 【看護学科への質問について】

##### Q1. 今後の看護実習に関するご質問

A1. 看護実習には、2020年9月時点では各実習施設の協力のもと詳細な打ち合わせを行い、一部内容の変更はありますが、予定通り進める予定です。その際には、感染予防行動など学生への指導の徹底を行い、学生の安全及び患者様の安全を最優先に進めていきます。また、一部の病院からは、患者様の安全のために実習学生にPCR検査を依頼してきているところもあります。ご理解、ご協力をお願いいたします。但し、今後コロナ感染の市中感染拡大によっては実習継続が難しくなる状況も考えられます。その場合は、学内実習で振替となることもありますが、学びの内容を工夫して進める予定です。

##### Q2. 実習ができない事で例年の学生より国家試験に不利になるのではないか

A2. 受験そのものが不利になるということはありません。

・看護教育の中での実習は重要な位置づけです。但し、国家試験は実習のみならず、基本的な知識修得の確認の試験でもあります。日々の学習の積み重ねが大事になってきます。また、全国の看護系大学の学生が同様の状況におかれています。本学の学生のみが不利になるということにはなりません。大学での国試に向けてのサポートは例年同様のサポートを継続しています。

##### Q3. 就職先について

A3. 就職先は、出身学生の多い近畿圏が多数を占めます。しかし、学生の出身は全国に広がっておりますので、地元に戻る学生も少なくありません。学生の就職先は少数も含め全国に広がっています。詳細は、学生本人が就職支援センターなどで求人状況や先輩の就職状況などを確認できます。

以上

ご協力ありがとうございました。

京都光華女子大学  
京都光華女子大学短期大学